

阪南市

夢プラザ

Vol.16

市民活動センターだより

阪南市市民活動つながる展示会2021

コロナ禍の中で、市民活動団体同士の交流の場が少なくなってきました。

普段の活動や、コロナ禍での取り組みを多くの人に知ってもらうため、活動PRのための展示会を開催します。ぜひお気軽にお越しください。

- ◆日 時／令和3年4月22日(木)～4月25日(日)
午前9時～午後5時
- ◆会 場／市民活動センター3階 活動ルーム1・2
(阪南市地域交流館3階)
- ◆問い合わせ／阪南市市民活動センター夢プラザ
TEL/FAX:072-471-1030



〈イメージ〉



11月22日(水)

NPO、市民活動の活動資金確保の悩みを解決! 資金調達まるわかり講座開催しました!!

今回は、資金調達まるわかり講座に13名の方が参加してくださいました。

講師には、NPO組織基盤強化コンサルタントoffice musubime代表の河合将生さんをお招きしてお話を伺いました。

講演会の中で資金調達に大切な事は、まず人と人が出会う事や仲間作りをしていく事、仲間が増えると担い手不足の解消にもつながるとお話をされました。



個別の悩み相談等、参加者のみなさんと意見交換をおこないました。

アンケートより

- 資金集めの方法について少し知識が増えました。(ボランティア・女性)
- 活動状況を知ってもらうことにより、関心を持ってもらえるきっかけになりました。(校区福祉委員・男性)
- 漠然としていたものが具体的に考えられるきっかけになりました。(一般参加・女性)

はんなん共創事業プランコンペ 最終審査会

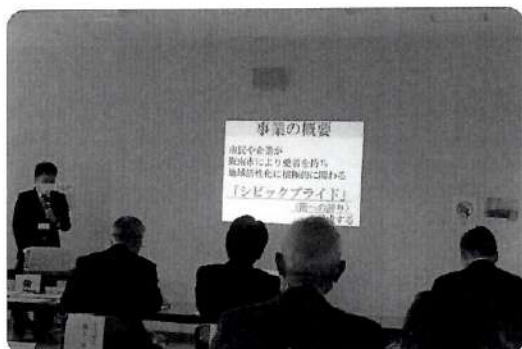
令和2年12月20日(日) 13時30分～

市民活動センター活動ルーム1にて開催しました。

「阪南のまちをより良くしたい!」というプランが、今年是一般部門から4件、小中高校生部門より19件の申し込みがあり、一次審査を通過した一般部門4団体と小中高校生部門の上位3団体に最終審査会でプレゼンテーションをして頂きました。

【審査員】

和歌山大学システム工学部准教授・学長補佐 佐久間康富様
阪南市長 水野謙二様
阪南市教育長 橋本眞一様
阪南市商工会事務局長 出口尚暢様
日本政策金融公庫泉佐野支店支店長 山下充様



※一般部門のプレゼンテーション。とても素晴らしいプランばかりでした。



※小中高校生部門3団体の皆さんは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ビデオムービーにてプレゼンテーションをして頂きました。

プレゼンテーション後に、5名の審査員による審査が行われ一般部門、小中高校生部門からそれぞれ1団体ずつ大賞を選定しました。
見事今年度の大賞に輝いたのは…



【一般部門大賞】

ぼれぼれ広場

佐渡 千嘉子さん



【小中高校生部門大賞】

飯の峯中学校

右馬 風花さん 英賀菜々美さん
富松 奏さん 上垣 茉彩さん

一般部門大賞・小中高校生部門大賞の事業の概要



【一般部門大賞】
ぼれぼれ広場 佐渡 千嘉子さん
 副賞：専門相談員による派遣

《事業の名称》
 はんなん丸ごとまちやど
 世代をつなぐコミュニティー



《事業のテーマ》
 阪南市を丸ごと一つの企業に見立てまちやどを中心に「経済」「教育」「子育て」「防災」「歴史の継承」を一度にまとめる。

《事業の概要》
 知恵、知識、技術力の宝庫である高齢者世代と活動力、発信力、発想力の活発な若い世代を繋ぐことで町の問題点に取り組む中核を「まちやど」として運営。人材バンク(会員)、空家バンク(会場)、などを活かし経済活動へと導く。小規模コミュニティーにより町の特色・問題点を世代を超えて共有することで災害時などに役立つ基盤を作る。阪南市の人口減少に歯止めをかける。他市からも注目されるシステムを構築し、「稼げるまち」として人を呼ぶ。

《事業の展望(5年後)》
 ●それぞれに役割がある町。
 ●どれかひとつでも欠けてはいけない。
 ●すべてに意味がある取り残されない町。
 システムを構築することで町の魅力を最大限に引き出し、他市から見ても「住みやすい町」のモデル都市となることが目標。



【小中高校生部門大賞】
飯の峯中学校
 副賞：阪南14匠の銘品

右馬 風花さん
 富松 奏さん
 英賀菜々美さん
 上垣 茉彩さん

《事業の名称》
 おいしさプロジェクト in Hannan

《事業のテーマ》
 「食」による町おこし



《事業の概要》
 普段、行く機会がない店や、入る勇気が出ない店に気軽に足を運べて、知らなかった店のことも知ることができる。
 若い人たちにSNSなどで阪南市のことを発信してほしい。

《事業の展望(5年後)》
 ●今よりもっと親しみやすい場所になる。

今年度の大賞を受賞された皆さま、おめでとうございます!!
 各部門から大賞を受賞された提案事業については、市民活動センターが行政や関係機関の協力を得ながら実現に向けて支援していきます。

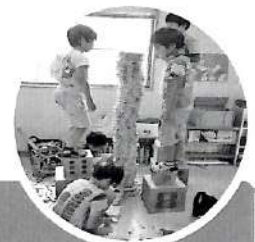
活動団体からの活動報告!

NPO法人 子どもNPOはらっぱ

■TEL・FAX/072-471-2276
 ■Eメール/harappa@taupe.plala.or.jp
 ■ホームページ/ 子どもNPOはらっぱ で検索

子どもたちが、安心してゆたかに育つ地域づくり!

子どもは、「うちの子」「よその子」関係なく、1人1人かけがえのない存在であり、未来への希望です。
 子どもNPOはらっぱは、子どもたちが、一度しかない「子ども時代」に、多くの人と関わり、ゆたかな体験を積み重ねていけるよう、安心できる居場所と子どもの育ちを支援する活動をしています。



年齢に応じた子どもの居場所の運営をしています

0才～6才の子どもたちには、
 阪南市つどいの広場
 リトル☆はらっぱ(阪南市からの委託事業)

0才から、おやこで通えるスペースです。
 月・火・木・金10時～15時の間いつでも利用できます。
 場所：阪南市子育て総合支援センター
 同じ場所で、阪南市ファミリー・サポート・センター事業も、市の委託を受け、実施しています。

0才～18才、
 青年、おとなまで みんなが立ち寄れるこどもセンター

子どもや子どもに関わるたくさんの方が出会い、つながり、学びあうための居場所です。
 毎週水曜日10時～12時、月1回土曜日13時～17時は、自由に利用できます。他の日の利用は、問い合わせください。

舞台鑑賞の機会提供は、子どもたちの心を育み、自己肯定感を高める大切な事業として取り組んでいます。年間6回以上、サラダホールほか阪南市内の施設を会場に、開催しています。



小中学生の子どもたちには

放課後の小中学生の居場所
 阪南市☆キッズはらっぱ(阪南市との市民協働事業)

小中学生が、放課後自由に過ごせる場所で、市内3か所で開催しています。
 開設時間：午後3時～5時



中高生・青年の一定例会

毎月第3土曜日の夜7時～9時、はらっぱの事務所で開催。学校や親の話など、自由な交流の場です。



18才までの子ども専用電話
 チャイルドラインはらっぱ
 フリーダイヤルと専用電話で、子どもたちの声を聴いています。

その他、小学校区での子育て支援(校区福祉委員会と協働)やあそびの会、校区を超えた体験事業(ファミリーキャンプ、子どもキャンプ、子ども市など)のほか、おとな対象の学習会なども行っています。

